



## 第43回はたごまち生き活き講座

一生勉強 一生青春 ～父相田みつをの書と言葉～

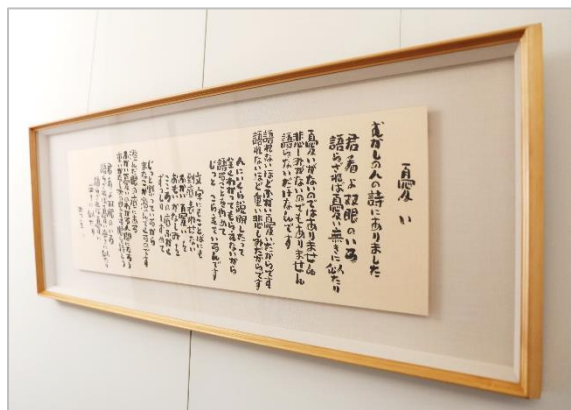
先月の14日(木)、「経営計画書作成実践セミナー開催 200回記念」として、150名を超える熱心なお客様をお迎えして、はたごまち生き活き講座を開催いたしました。

事務所の経営計画書作成実践セミナーは、「会社がどこを目指して進むのかを明確にするため、経営者の方に自ら参加していただき、事務所担当者がサポートして一緒に半日取り組みながら、経営計画書を作り上げるというセミナーです。1998年10月からスタートして、延べ945社以上のご参加をいただいております。

このセミナーは、全国の会計事務所を指導されておられる栃木県足利市の福田茂夫先生にも関わっていただきましたが、福田先生のお住まいに近いところが「書家 相田みつを」さんのアトリエがあり、お尋ねして奥様からお話を伺ったりする機会もありました。福田先生とのご縁もあり、経営計画書作成実践セミナーの節目には、ぜひ相田一人館長さんの講演会を開催したいと願っていたところでした。

皆様もご存じの「相田みつをの世界」は、いろんな場面で我々に感動なり勇気を与えていただくことが多く、今回も講演を聴かれた皆様からのアンケートには、……

- ・これまで長い間、相田みつをさんの言葉には幾度となく救われ、励まされ勇気をいただけてきました。この度の講演では最も近くで直に深く重い体験を通してのエピソードと解説をお聞きして、相田みつをさんがその短い言葉の中で私達に伝えたかった、温かく深い想いに新たな気づきを得ることができました。
- ・相田みつをさんの作品には、二人の戦死されたお兄さんが影響していること、また言葉と文字の二つがそろって私共の心に深く届くことなどの中から、自分にとっての観音様を作りまた自分も誰かの観音様になりたいと思いました。
- ・心に響いた言葉が多すぎて一つに絞れませんが、あえて言えば「しあわせはいつもじぶんのこころがきめる」です。いつも「今が幸せだ！」と言い続けてくれたお母さんのようになりたいと思いました。子供にも今日の話をお聞かせたいと思いましたので、来年の山形美術館での展示会には連れていきます。(皆様のアンケートからも興奮のコメントも伺えました)



(当事務所の入口通路に掛けてあります)



さて、相田館長さんが事務所に立ち寄られた際、「憂い」(レプリカ版)をご覧になり、「この原画は岐阜県のある寺にあるものですが、大変大きなもの(240×30)で動かせないが、日本を美しくする会の鍵山相談役へのお礼に、三分の一のレプリカ10本を限定で製作してお贈りしたものと教えていただきました。

私共の事務所の10周年のお祝いにと頂いたものでしたが、10本しかない貴重なもののご説明もあり、大切に掲げていきたいと思いました。